

甲 賀 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和5年6月15日（木）午後4時00分～午後5時15分	
開催場所	甲賀警察署 1階小会議室及び庁舎裏駐車場	
出席者	委員	大隅忠司会長、武藤敬助副会長、谷村ふみ子委員、上森秀夫委員、木村準子委員、脇阪昇委員、林初広委員、吉田昌孝委員
	警察	署長、副署長、調査官（警務課長）、警備課長
議事概要	<p>1 委嘱状交付</p> <p>2 会長・副会長の選任 委員の互選により会長に大隅委員が、大隅会長の指名により、武藤委員が副会長にそれぞれ選出された。</p> <p>3 会長挨拶 会長から、「各地で起こっているSNSを利用した凶悪犯罪に時代の変化を痛感する。不慣れではあるが、皆さんの協力を受けながら会長を努める所存である。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 署長挨拶 署長から、「今年で警察人生最後の年となったが、県民のために業務を遂行するという思いは変わらない。県民に警察の姿を見せる活動をしていき、犯罪抑止・交通事故抑止に努めていく所存である。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>5 議題 「災害警備対策」について (1) 「災害警備対策」について 警察から、「災害警備対策」についての説明があった。 (2) 高所救助訓練の視察 甲賀署第二機動隊員及び広域緊急援助隊員（警備部機動隊員）による高所救助訓練の視察を行った。その際、委員から、「被災地への出動は、どのように行われるのか。」、「被災地において部隊員の寝食はどうしているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「被災県から警察庁に要請し、警察庁が各都道府県と調整の上、派遣部隊が判断される。」、「派遣部隊は、3日間援助を受けずに行動できるように資機材などを携行し、被災県の負担にならないようにしている。」旨の説明がなされた。また、委員から、「災害現場では、消防・自衛隊・警察でどのようにすみ分けをしているのか。」、「要救助者を助ける順番はどのように決めているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「派遣されたエリア内の被災状況を見極め、部隊の指揮官が協議し判断する。」、「場合によっては、生存者の救助を最優先に判断している。」旨の説明がなされた。</p> <p>6 次回協議会の日程 9月中に開催予定</p>	